

WITH YOU

保険情報ペーパー「ウィズ・ユー」

油断禁物！ 火災の多い季節です

1日に137件の火災発生
死者の66%がお年寄り

空気が乾燥する冬から春先にかけては、火災が発生しやすい季節です。暖房器具などを使う機会も多くなりますから、十分に注意してください。最近、高齢化や核家族化の影響もあり、火災で犠牲になるお年寄りの割合が高くなっています。多くが逃げ遅れによるものです。

総務省消防庁の資料によると、平成23年に全国で発生した火災の件数は、前年に比べ3,386件増え5万0,006件でした。これは1日あたり約137件、約11分に1件の割合で火災が発生したことになります。火災による総死者数は1,766人、負傷者は7,286人です。住宅火災による死者（放火自殺者を除く）をみると1,070人、その66.4%が65歳以上の高齢者となっており、4年連続で6割を超えています。

一方、火災の原因で最も多いのが「放火」、次いで「たばこ」「こんろ」となっています。「放火」は平成9年以降、15年連続の1位で、4番目に多い「放火の疑い」と合わせると火災全体の約2割を占めています。

誰もが火災の恐ろしさを知っているはずですが、なんとなく「わが家は大丈夫」と思っている人が多いのも事実です。「慣れ」や「油断」がないよう、日ごろから火災予防へ



の意識を高く持つようにしましょう。

とくに、火災発生時の逃げ遅れを防ぎ、被害軽減に効果を発揮するのが「住宅用火災警報器」です。総務省消防庁で、実際の住宅火災における被害状況を分析したところ、設置されている場合は、設置されていない場合に比べ、被害状況がおおむね半減したという結果が出ています。現在、すべての住宅で設置が義務付けられていますが、平成24年6月時点の設置率は77.5%にとどまっています。まだ設置されていないご家庭は、早急に対応してください。

2012年11月作成



 フォーユーシステム株式会社

〒989-6135 宮城県大崎市古川稲葉字浦田32-1
古川の通報は大場いい 通話いや
TEL 0229-24-0855 FAX 0229-24-0855
<http://www.foryousystem.co.jp>